

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No. 2	商業施設が多く、住民の方との交流が今少し不足しているのではないか。隣接するテナントの方などにも、まだまだ、グループホームであることが、上手く伝わっていない。	地域の方々が気軽に訪問しやすい環境作りをする	・ホームの新聞、千花便りを近隣に配布する。 ・敬老会などの行事を、地域の老人会に呼びかけ参加してもらおう。又は参加したい。	12ヶ月
2	No. 35	夜間職員1名での避難に対する不安 自然災害時の備品不足	・緊急時慌てず行動し、緊急連絡網での機敏な対応 ・備品の見直し	・夜間想定での避難訓練実施 ・必要な備品の再チェック、チェック表作成	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。